

30年度	平成31年3月31日時点	人事委員会事務局
------	--------------	----------

No.	事項名	自律改革取組前の状況 (現状・課題)	検討・分析の進め方	取組の内容及び成果 今後の方向性	取組状況 (平成31 年3月31 日時点)
1	局ホームページのリニューアル	ホームページについて、全庁統一のガイドラインに従ったデザインとなっていない。 また、英語による事業紹介のページはあるものの、掲載情報があまりに少なく、局事業を網羅した内容となっていない。	局ホームページについて、全庁統一のガイドラインに従ったデザインへの見直しを行う。 英語の事業紹介ページについて、内容の充実を図る。	トップページについて、全庁統一のガイドラインに従ったデザインへの見直しを行った。今後は下層ページについて、随時同様の見直しを行う。 英語の事業紹介ページについては、掲載内容の充実を図った	終了
2	「つきいち」運動の実施	ライフ・ワーク・バランス推進の観点から、全庁における取組に加え、局独自の取組を推進する必要がある。	休暇取得促進、超過勤務縮減、執務環境の改善を図るため、「つきいち」運動を実施する。 実施に当たっては、必要に応じてPTを設置するなど、局を挙げて取組を展開していく。	一斉定時退庁日や各職員によるマイ定時退庁日の設定、「KA・E・RU」タグを利用した退庁時間の管理と所属長による声かけの徹底を行った結果、年間の超過勤務実績は昨年度と比べ増加したものの、月単位で見ると年度後半については昨年度に比べ減少した。 また、ペーパーレスPTを設置し、局内会議のペーパーレス化等、コピー用紙縮減に向けた取組を局をあげて実施した結果、目標である平成28年度比10%減を大幅に上回る、19.1%減となった。 今後も引き続き取組を実施していく。	継続
3	人材育成の取組	各課が行う専門的業務について各課において共有するだけでなく、ノウハウの継承を組織的にいき、局全体の底上げを図る必要がある。	局研修「転入科」フォローアップ研修と位置づけ実施(平成30年度末まで) 平成31年度以降は「人材育成研修(仮)」として実施	平成30年度は委員会運営、議会事務についてOJTを行うとともに、労働基準監督業務についてフォローアップ研修を実施した。 平成31年度以降は人材育成研修として内容を拡充し実施していく。	継続
4	任命権者別服務事故に係る情報処理等の効率化	処分者側からの処分の内容や処分量定の考え方等の資料については、これらの蓄積により、新たな審査請求事案の検討にあたり重要な資料となる。 しかしながら、任命権者ごとに不定期に処分は実施されること、過去のデータは紙ベースでしか存在しないことから、同様の処分内容を検証する際、探す作業に時間と労力を費やしている。	任命権者ごとに不定期に公表される服務事故資料等について、ICTを活用し、事務事業執行の効率化を図る。	任命権者ごとに不定期に公表される服務事故資料についてデータベース化を図った。 これにより、検索したい角度からのデータ検索が可能となった。	終了
5	採用試験・選考案内の改善	採用試験選考案内は受験資格や試験の方法など掲載内容が多岐にわたり、ページ数も多いことから、受験者が知りたい内容にすぐにとりつけず、分かりにくい状況になっていた。	平成29年度に、受験者の目線に立ち、受験者が知りたい情報に素早くとりつけることを目標に、受験者からの声や課内の意見を集約し、I類A及びBの試験案内について見直しを行った。 平成30年度中に配布を開始する他の採用試験についても、同様の見直しを行う。	平成30年度中に配布したⅡ・Ⅲ類採用試験、障害者Ⅲ類採用選考、キャリア活用採用選考、任期付職員採用試験についても、同様の見直しを行った。	終了
6	採用試験及び昇任試験における解答用紙のレイアウト変更	記述試験又は論文試験における選択式問題の解答について、解答用紙への問題番号選択欄への記入が正しくなされていない答案が散見されていた。	解答用紙の問題番号選択欄を以下のように変更するとともに、表紙の注意事項にも変更内容を明記。 ・問題番号をブレ印字し、受験者に選択した問題番号を○で囲んでもらう形式に変更 ・問題番号選択欄の脇に、○印を一つだけ付ける旨の文言を追加	全ての採用試験・選考及び昇任選考において、問題番号を文字による記入ではなく、あらかじめ印字した番号を選択する形式に様式を変更した。 これにより、受験生が選択しやすくなっただけでなく、不明瞭な文字による記入がなくなったことにより、答案採点時における作業の効率化を図ることができた。	終了
7	施設のサービス品質の向上に向けた取組	ポスター等の掲示物やチラシについては各担当者が自発的に不断の見直しを図ってきた。	施設におけるサービス品質の向上に向けた点検を集中的、進率的に実施するため、局内に担当者を設置し、取組を進める。	ポスター等については掲示期間を明確にし、必要最小限度の掲示にして見易くした。 カウンターに並べていたチラシ等を種類分けし、ラックを用いることにより見易くした。	終了